

うげん



No.161

令和3年
7月発行

議会だより



▲田検小学校 緑の少年団▲

～マングローブ再生に向けて種まきを実施～



観光公園施設の現状及び
今後の対策は
壽山新太郎議員



新型コロナウイルス
予防接種
肥後充浩議員



世界自然遺産登録決定後の
施策は
海原隆家議員

村政を問う 一般質問



消防団の現状と課題
保池穂好議員

聞きちやせ
知りちやせ



新型コロナウイルス
ワクチンについて
喜島孝行議員

目次

一般質問・・・・・・・・・・3P～8P

令和3年第2回定例会審議内容・・・・・・・・9P

現地調査&要望活動・・・・・・・・10P

一般質問とは・・・



一般質問権は議員の固有の権限であり、住民の代表者として、執行者に対して口頭で説明を求め、その真実・所信を資するものです。「議員は議員の眼で、執行者は執行者の眼で議論し、住民の福祉向上を追求する」大事な議員活動の場でもあります。
本村議会では一問一答方式で持ち時間は1人1時間となっています。

令和2年の議員改選から現在までの質問状況

	倉本	壽山	保池	海原	肥後	吉永	喜島	杉浦
令和2年 9月定例会	○	○	○		○	○		/
令和2年 12月定例会		○	○	○	○		○	
令和3年 3月定例会	○		○		○	○		
令和3年 6月定例会		○	○	○	○		○	

※議長は議事進行を行うため、通常一般質問は行いません。

消防団の現状と課題

戸別避難計画を早期に作成



保池 穂好 議員

(保池) 宇検村消防団の現状と課題は。

(村長) 7分団92名定員に対し90名。分団での火災防衛自主訓練、自衛隊海上保安署の合同訓練や防災訓練、研修や広報活動等年間計画を作成し活動している。課題としては要援護者・要支援者をスムーズに避難誘導できるようにすることで必要な情報を行行政、消防、自主防災組織で共有し戸別避難計画を早期に作成するように努めている。そして、大規模化する台風や大雨、コロナウイルス対策等多岐

にわたり対応が求められるのでさらなる訓練、研修の機会を設け支援していく。

(保池) 日額報酬、年間報酬の増額の考えは。

(村長) 年間報酬は、今年度から国の基準を上回る額を支給している。日額の出動手当については、この令和3年4月に総務省消防庁長官通知が発出された。内容は、報酬として災害時に1日当たり8,000円を標準とすること。鹿児島県の実態として、出動手当7,000円を上回る市町村が1市1町で、その次に宇検村の5,000円となっている。さらなる改善支援を行い、村民の安心・安全に努めていく。

(保池) シールド付ヘルメットをすでに購入し分団に配備している。今後あらゆる場面を想定し装備の充実に努めていく。

(保池) 団員の装備について質問したがどうだったか。

(総務課長) 煙には対応できないが、それ以外から団員を守るため購入した。煙に対しても順次整備していきたい。

(保池) 団の平均年齢は。

(総務課長) 42・9歳となっている。

(保池) 学生消防団や機能別消防団員制度を導入する考えは。

(総務課長) 学生消防団員に



▲分団に配備されたシールド付ヘルメット

コロナワクチン

については、消防団の活動を理解してもらうことから始め啓発活動からしていき現在の構成でスキルアップに努めていきたい。

合はどうするのか。(保福課長) 無駄なく接種をするため高齢者施設で働く従事者、基礎疾患を有するものから優先的に接種していきたい。



▲集団接種の様子

14集落への補助金

(保池) 集落への補助金の考えは。

(村長) 今内容を検討し今後

その他の質問
・堆肥センターについて

過去の質問事項に対する対応措置について

(壽山) 「空き家及び廃屋対策」についての答弁に対する対応策はどうだったか。

(村長) 非住家及び廃屋建物の所有者に対し意向調査アンケートを実施し、意見を調査した。

(壽山) 基本方針や取組を示すための計画書の策定は。

(企観課長) 9月頃に除却条例を上程出来ればと考えている。

(壽山) 各市町村と連携し、近隣市町村の事例等も参考にしながら、対策・対応を徹底して頂きたい。

その他の質問

・コロナ対策支援について



観光公園施設の現状及び今後の対策は

再整備に向け計画を策定



壽山 新太郎 議員

(壽山) 村が指定・管理している観光公園は何カ所設置しているか。

(村長) 30カ所設置している。

(壽山) 観光公園施設の維持・管理状況は。

(村長) 清掃管理委託等、年間業務委託契約を締結し、管理している。

(壽山) 独自で視察した結果、遊具等を含め、早急に整備・改善が必要と思われる施設があるが、村当局の実態把握及びその対応は。

(企観課長) 利用者等から施設の不具合等の連絡があった場合、職員が現場を確認

し、対応している。

(壽山) 事故が起きてからは遅いので、遊具施設等の点検・整備については、専門業者に委託するか、定期的に職員による点検等を実施して頂きたい。(要望)

(壽山) 今後、新たな観光公園設置の計画はあるのか。

(村長) 今年度は、魅力ある観光づくり事業で「生勝公園」を設置する。また、峰田山公園再整備については、今後、建設委員会等で計画の内容を精査し、村民の意見を反映しながら事業実施に向け検討していく。

(壽山) 若い子育て世代の方や、今後の宇検村観光業の発展のためにも、観光費の充実を図っていただきたい。(要望)



▲峰田山公園から見る焼内湾

世界自然遺産登録について

(壽山) 村民及び観光客に対する今後の対策・対応は。

(村長) 今年度完成予定の体験観光多目的交流施設の総合窓口を充実させ、「人・暮らし・文化」など宇検村の魅力と触れ合う場を創出しながら、村民と観光客相互の満足度が得られるよう対応していく。

(壽山) インバウンド対応の具体的な取組は。

(村長) 地域おこし協力隊の方に専門で取組んでいた

り等においては、現在、開発中である。

(壽山) インバウンド効果対策として、県も推奨している、サイクルツーリズムを導入する考えは。

(企観課長) 他市町村においても導入しており、本村においても導入予定である。今後は大島本島全体を繋ぐ観光ルートのような根本的な計画を検討していく。

※自転車を活用し、地域の景観をゆったりとしたペースで回る。自転車で特定の道を通ること、今までの注目されてこなかったものにスポットを当てることが



新型コロナウイルス予防接種

65歳以上7月末完了



肥後 充浩 議員

上75歳未満の高齢者を村の医師と相談して優先とした。(肥後)なぜ最初から集団接種の計画は検討出来なかったのか。

いつ入ってきたのか、それは何人分なのか。(保福課長) 1回目が4月30日、2回目6月3日に到着した。1回目487人分、2回目585人分である。(肥後) 宇検村民分のワクチン約1,700名分は届いているか。

具合が悪くなった際の対処は救急車しかないのか。(保福課長) 帰宅後の事は救急車になると思われる。

(肥後) 世界遺産の膝元で何か企画展の開催の計画は出来無いか。(企観課長) 大島全体の協議会で計画している。のぼりや横断幕は各町村で行う。

村育英基金に関して

(肥後) 財団から基金に変更と聞いたが、その後の運営・利用状況、又、滞納は。

(村長) まだ基金への移行は完了していない。5月末で23名が滞納している。

(肥後) 村民への説明、謝罪は。又懲罰委員会の開催は。

(村長) ホームページや広報紙によって周知していく。

3月31日に懲戒処分審査委員会を開催し、当時の担当職員を戒処分とした。20%の給料減額を村長・副村

長・教育長の3名で行い、2ヶ月間減給とし、専決処分した。



世界自然遺産登録について

(肥後) 今後の登録の審査予定及び日程はどうなっているか。又、村として登録後の計画は。独自の整備計画や受け入れ体制は。

(村長) 世界遺産登録の審査が7月中に行われる。その時に可否が決定するが、自然環境保全を原則として観光利用を推進していく。

(肥後) 入山規制の考えは。(企観課長) 登山道に関する責任という部分で、ルール作りが必要。今のところ禁止にはしていない。

世界自然遺産登録決定後の施策は

5市町村でPRを徹底



海原 隆家 議員

(海原) 世界自然遺産登録決定後は奄美大島に訪れる観光客が増加することは間違いないと思われるが、宇検村としてどのような計画を考えているのか。

(村長) 現段階では宇検村独自のイベントや式典等は、コロナ禍の影響により計画はしていない。

(海原) 観光客への宇検村のPRの方法は。

(村長) 日本全国はもちろんだが、世界中に奄美大島の魅力をPRするまたない機会になることから、国内メディアを活用し多く国

民へ周知する取組を5市町村で行っている。登録後もその熱が冷めないように、持続的かつ効率的な広報活動を行い、継続して周知を図る予定。奄美大島の豊かな自然や独自の情緒や雰囲気体験することによって、奄美大島ファンが広がり、本島の南に位置する宇検村の知名度も上昇することを期待している。

(海原) 他市町村と宇検村の魅力の違いは。

(村長) 宇検村は奄美群島の中で最高峰の湯湾岳を有している。固有で希少な動植物が多く生息、生育して

り、樹齢100年以上の高齢照葉樹林と風床低木林が噴霧帯に生きる森は、世界に誇る魅力である。又、奄

美大島の始祖アマミコ・シニレク降臨の地の伝説やケムムン伝説など、自然と共有してきた文化や豊かな自然とともに暮らしてきた歴史、地域行事や普段の暮らしそのものが宇検村の魅力。(海原) 国道58号から宇検村へ入る三叉路の看板について、前回質問時には検討課題ということであったが、世界自然遺産登録になった暁には観光客が増えてくることから、今後どのように考えているのか。

(企観課長) 自然の観点から、色合い等規制がかかっている場所であるため、国、県と協議しながら今後も引き続き検討課題としている。



▲住用から宇検村に入る三叉路の看板

コロナワクチン接種

(海原) 人口的には同規模な大和村は65歳以上の高齢者の予防接種は完了しているが、なぜ宇検村より早く接種が完了するのか。

(村長) 県からの事前のアンケート調査で大和村は4月、宇検村は5月開始として回答している。大和村は当初より集団接種を計画し、国からのワクチン配分も4月10日には第1クール目として到着しており、4月13日から施設利用者10名の接種を開始している。一方、宇

検村においては最初にワクチンが到着したのが第4クールの4月30日である。当初、個別接種を計画し、接種完了時期が9月中となっていたが、接種計画の見直し等により接種を希望する高齢者に関しては7月中旬

に完了する。

地域振興施策について

(海原) 水産業に関して、鮮魚類を全国の市場へ出荷している会社があるが、航空機の出発時間が早くそれに対応する為に職員に負担がかかっていると聞く。同業者間では航空会社に対して要望を出しているようだが、村当局も一緒に要望を検討できないか。

(村長) 現在航空会社への要望は村長はじめとする5市町村で要望活動を行っており、村としても航空会社と協議はしている。これまで要望活動が無かったため変化が無かったが、活動を行ったことでJALの方から頂いている状況である。



令和3年

第2回定例会

令和2年度補正予算

専決処分

- ・一般会計
- ・国保事業特別会計
- ・国保施設事業特別会計
- ・簡易水道事業特別会計
- ・農業集落排水事業特別会計
- ・漁業集落排水事業特別会計
- ・介護保険事業特別会計
- ・後期高齢者事業特別会計

条 例

- ・宇検村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

専決処分

- ・宇検村税条例の一部を改正する条例
- ・宇検村長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

令和3年度補正予算

- ・一般会計
- ・国保施設事業特別会計
- ・介護保険事業特別会計

そ の 他

- ・宇検辺地総合整備計画の一部変更について

一般会計「主な補正予算」

衛生費

新型コロナワクチン接種委託料
ワクチン接種システム改修費用

約622万円

土木費

工 事 請 負 費
(名柄中川改修工事)

2,500万円

あなたも、議会を傍聴してみませんか

議会は、村の予算や身近な問題について話し合う大切な場です。ぜひ、傍聴においでください。

- 定員(26名)の範囲内で、どなたでもご自由に傍聴できます。
- 受付票に住所・氏名を記入していただくだけです。
- 第3回定例会は、9月を予定しております。



新型コロナウイルスワクチンについて 65歳以上7月末完了



喜島 孝行 議員

(喜島) 接種の進捗状況は、

(村長) 本村においては、5

月10日〜1日当り10名の高

齢者の方にワクチンの接種

をしており、6月4日現在

1回目の接種を終えた方は

160名、2回目の接種を

終えた方が40名となってい

る。また、5月31日より接

種者数を10名〜20名増やす

とともに、診療所の休診日

にも接種を行うこととし、

接種の加速化を図っている

ところである。また、集団

接種を行うことにより、希

望する高齢者へのワクチン

接種を完了する。



▲集団接種(医師による診察)の様子

世界自然遺産登録

(喜島) 来村する観光客に
対する対応のあり方は、

(村長) IUCNの世界自

然遺産への登録が適当との

勧告を受け、いよいよ7月

末の世界遺産委員会で世界

自然遺産登録の可否が決定

する。今年度完成予定の体

験観光多目的交流施設に設

ける観光総合窓口を充実さ

せ、観光資源の適切な利用

に誘導しながら、人暮らし・



▲湯湾岳展望台から見る焼内湾

文化などの宇検村の魅力と
触れ合う場を創出し、村民
と観光客相互の満足度が得
られるよう、宇検村ならで
はの観光の展開を目指して
いく。

グリーンスローモビリティ

(喜島) この事業の詳しい内
容について。

(村長) 3月に一般公募し、

選定委員会を経て導入が決

定したところである。既に

製造発注がかけられ、8月

には納車の予定となってい

る。電気自動車のため環境

に優しく、速度制限がある

ため安全に運行でき、車高
が低く高齢者でも乗り降り
しやすい車種となってい
る。現在うけん市場前にあ
る定期バスの停留所を今年
度完成予定の体験観光多目
的交流施設に移設する計画
ですが、この施設からグリ
ーンスローモビリティを発
着させ、宇検線と屋鈍線の
バスに接続できるように、納
車後は実証運転をしていく
計画。定期運行と予約運行、
利用料金など実証運行での
利用者へのアンケート調査
で意向を確認した後、地域
公共交通会議で決定してい
く。また、固有種が多く生
息している湯湾岳などを周
遊する際、動植物への影響
が少なくないと考えられるた
め、ナイトツアーなど観光
での利用も視野に入れなが
ら有効な活用を展開してい
く。

議会だよりについてご意見をお聞かせください

議会だよりは定例会ごとに年4回発行し、各世帯に配布しています。内容については、定例会の概要や一般質問の要旨等を掲載していきます。今後も「分かりやすく・親しみやすい」議会だよりの作成を目指し取り組んでいきます!!宇検村ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。(令和2年分から)

【お問い合わせ先】議会だより編集委員会

電話：67-2211 メール：gikaijimukyoku@uken.net

皆様からのご意見をお待ちしております☆

現地調査

令和3年6月10日（木）。集落指定避難所の管理状況・観光公園施設の管理及び整備状況・宇検、久志、生勝集落の側溝や暗渠の状況確認。



県道屋鈍津高崎線 早急な改良工事を!!

令和3年5月28日（金）阿室集落～屋鈍集落間で土砂崩れが起きました。この区間は大雨や台風時には崩土により通行止めが多く住民生活に多大な支障が出ているため、改良工事を含めた抜本的な対策を要望するため、鹿児島県大島支庁瀬戸内事務所へ要望書を提出しました。



編集後記

梅雨が明け暑い暑い夏がやってきました。栈橋からは子ども達のはしゃぐ声、それを見る親や地域の方々の笑い声が毎日聞こえてきます。コロナ過により気軽に出かけられない日が続きませんが、一番身近にある自然の中で自ら遊びを考え満喫する子ども達の姿はとてたくましく感じます。世界自然遺産登録も間にせまっています。シマでの日常生活の様子や、自然いっぱい宇検村を村民一人一人がPRし、宇検村の良さをみんなと一緒に発信していきましょう。

楠田 綾香

【発行責任者】

議長 杉浦 治俊

【議会だより編集委員会】

委員長 保池 穂好

委員 壽山 新太郎

委員 倉本 富夫